プログラミング言語ができるまで _{ランチタイムトーク} 2024/5/9

B1 上村太成



本日の話

- 作ったプログラミング言語の話
 - ふんわりしか説明されてこなかった部分に少しだけスポットライトを
 - 自分の言語がこうできてるのであって他の言語がそうとは限らない
- 何を作ったかを中心に
 - 背景
 - 作ったもの
 - 作ったものの特徴
 - ・これから

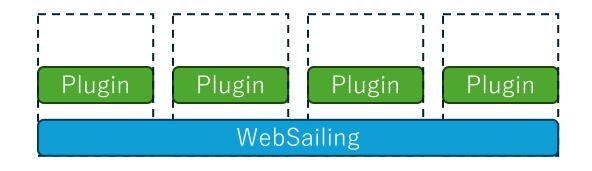
背景

どういうものを作っていて、どういう要求があったかというと

当時作っていたもの



- .NET上で動くChromiumベースのブラウザ
- ユーザーが欲しい機能をプラグインとして追加で きる
- メーカーはプラグインを介して独自のアプリを作れる
- 独自のミニアプリを作るためのフレームワーク



ユーザーには点線の部分が 個別のアプリに見える

前提:作っていたプラグインの性質

- 開発コスト高すぎ
 - がっつりプラグインの仕組みを理解していないと開発できない
 - デバッグが難しい
- バイナリに依存しまくり
 - ブラウザを更新するたびプラグインも更新してもらう必要がある



簡単に開発でき、コンパイルせずに動かせるマクロ言語が欲しい!



こんな言語が出来上がりました

こんな言語ができあがりました



```
using Alice.Diagnostics;
namespace YTDownloader
   public const YTDLP = "yt-dlp.exe";
   public bool Download(string url, bool audioOnly = false, bool embedMetadata = false,
bool useCookies = false, string prefix = null)
        string args = GetCommandLine(url, audioOnly, embedMetadata, useCookies, prefix);
        var p = exec(YTDLP, args, true, true);
        return p.ExitCode == 0;
   private string GetCommandLine(string url, bool audioOnly, bool embedMetadata, bool
useCookies, string prefix)
        string args = "";
        if(prefix != null)
           prefix += "_";
        string args = "-o \"" + prefix +"%(upload_date)s_%(title)s_%(id)s.%(ext)s" + "\" '
        if(audioOnly)
           args += "-x --audio-format mp3 ";
        }else
           args += "-f \"bestvideo[ext=mp4]+bestaudio[ext=m4a]/best[ext=mp4]/best\"
 --embed-subs ";
        if(embedMetadata)
```

こんな言語ができあがりました



- 元々は.NETアプリ向けのマクロ言語
- 気に入ったので汎用言語化
- WindowsやmacOS、Linuxなど

たくさんのAPIが標準で使える

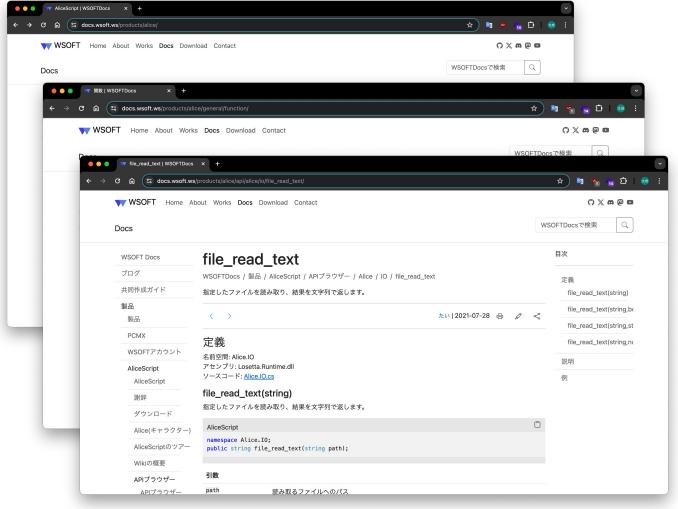
何を作ったの?



AliceScript Docs プログラミング言語の説明

Losetta プログラミング言語の実装

AliceScript Docs

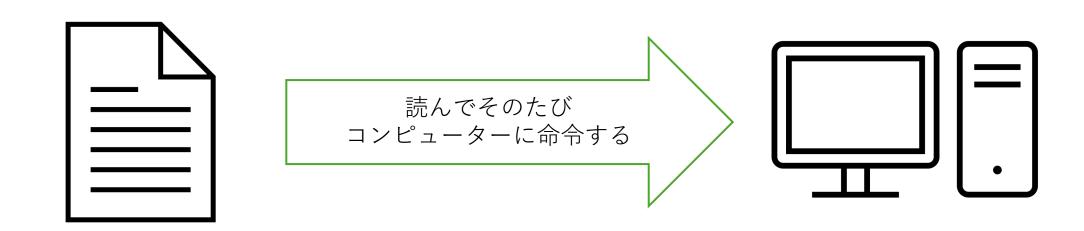


- 「AliceScript」って
- 調べると出てきます

- APIや概念について説明
- クラウド上で100%動作

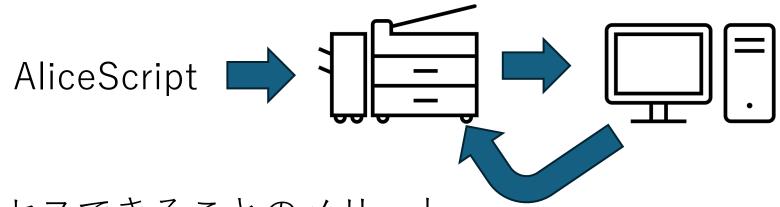
Losetta The AliceScript Interpreter Platform

• よくいわれる例え



Losetta The AliceScript Interpreter Platform

• インタプリターにアクセスできるように



- アクセスできることのメリット
 - AliceScriptから、コードを書き換えられる
 - 簡単に言語機能を拡張できる

AliceScriptの特徴

長いのでざっと3つ

特徵:名前空間

```
namespace MyLibrary
    public void Func()
        //...
    public string Message = "Hello,World!";
    private number Count = 0;
MyLibrary.Func();
print(MyLibrary.Message);
//これはエラー
print(MyLibrary.Count);
```

- C++やC#と同じ概念
- ファイルをフォルダで整理するように 関数や変数を名前空間で整理
- アクセス修飾子を使うことで使わせた いものと使わせたくないものを分離

特徴:契約プログラミング

```
// F: a / x の関数でxは0であってははいけない
public number F(number a, number x)
    requires(x != 0)
{
    return a / x;
}
```

- 関数の定義時に 制約をつけることができる
- D言語を参考に導入

```
Alice /Users/taiseiue>>F(1,4);
0.25
Alice /Users/taiseiue>>F(1,0);
ASSERTION_ERROR(0x04c): この呼び出しは、関数が表明した事前条件を満たしませんでした
詳細情報: https://a.wsoft.ws/alice/exceptions/0x04c
スタックトレース
場所 .structure function x();
場所 .custom function F(a,x);
```

特徴:契約プログラミング

```
// F: a / x の関数でxは0であってははいけない
public number F(number a, number x)
    requires(x != 0)
{
    return a / x;
}
```

- 関数の定義時に 制約をつけることができる
- D言語を参考に導入
- 実行時コード書き換えで実現

```
public number F(number a, number x)
{
    //ここが生成コード
    Alice.Diagnostics.Assert(x != 0,
"この呼び出しは、関数が表明した事前条件を満たしませんでした");

    //ここが処理本体
    return a / x;
}
```



@netimport("System.Console", "System.Console")
extern void Beep(int frequency, int duration);

- .NETの静的メソッドを AliceScriptで定義して呼び出せる
- @netimportでどこにある関数かを伝える
- "extern"は実装が外部にある意
- 引数リストには変換先の型を書く



- ・OSや他のライブラリで 公開されている関数も呼び出せる
- @libimportでどこにある関数かを伝える
- "extern"は実装が外部にある意
- 引数リストには変換先の型を書く

```
/// <summary>
/// 指定された式が真と評価されたときに、本文を実行します
/// </summary>
/// <param name="script">このブロックがあるスクリプト</param>
/// <param name="func">この関数がバインドされるFunctionBase</param>
/// <param name="condition">本文を実行するかどうかを決める条件</param>
/// <returns>本文の実行結果</returns>
public static Variable If(ParsingScript script, BindFunction func, bool condition)
   Variable result = Variable EmptyInstance;
   if (condition)
       result = script.ProcessBlock();
       if (result is not null && (result.IsReturn ||
           result.Type == Variable.VarType.BREAK ||
           result.Type == Variable.VarType.CONTINUE))
           // if文中で早期リターンしたからブロックごと飛ばす
           script.SkipBlock();
       script.SkipRestBlocks();
       // elseブロックのためifを飛ばす
       script.SkipBlock();
   ParsingScript nextData = new ParsingScript(script);
   nextData.ParentScript = script;
   string nextToken = Utils.GetNextToken(nextData, false, true);
```

```
if(conditon)
{
    //...
}
```

• 標準APIも構文もプラットフォーム呼び出しでできている

マーシャリングと バインディングで実現

マーシャリング(Marshalling)



• バインディング(Binding)

```
print("Hello,World!");
public static void Print(string text)
   AddOutput(text);
```

```
✓ ファイル(F) 編集(E) 選択(S) 表示(V) 移動(G) 実行(R) ターミナル(T) ヘルプ(H)

≡ winapp.alice X

     // libimportは、Aliceによって.libimport(<モジュール名>);に変換される
           #libimport "kernel32.dll"
           // モジュールハンドルを取得する関数
           #libim|Hello,World!
           extern
               DWORD AWEXSTYLE,
               string lpClassName,
               string lpWindowName,
               DWORD dwStyle,
               int x.
               int y,
               int nWidth,
               int nHeight,
               HWND hWndParent,
               HWND hMenu,
               HWND hInstance,
       20
               HWND lpParam
           #libimport "user32.dll"
           // ウインドウを表示
           extern BOOL ShowWindow(HWND hWnd,int nCmdShow);
           // ウインドウを更新
           extern BOOL UpdateWindow(HWND hwnd);
```

・上記を駆使すれば、 理論上大規模なアプリだって作れる

AliceScriptのこれから

いままでの歴史とこれからの計画と

これまでのAliceScript

2020 WSOFTScript AliceScript RC 2021 初めての正式リリース AliceScript GM 関数型プログラミングの導入 AliceScript 2 2022 Losettaの開発 2023 契約プログラミングの導入 AliceScript 3

AliceScript vNEXT

言語開発を通して

- 自分の知らないことが知れる
 - "使い方は知ってる"のに"作り方は知らない"ことはよくある
 - ・言語機能が"なぜ"あるか、考える時間ができる
- 自分でも技術基盤が作れる
 - 自作の基盤の上で何かが動くのは楽しい
 - リバースエンジニアリングが得意になる

AliceScriptのこれから

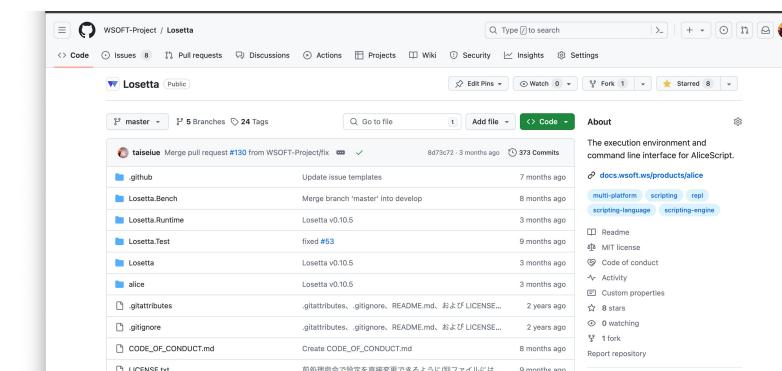
- 例年通りできれば新機能を10月に締め切り、 トリアージ後AliceScript 4を冬ごろに公開予定
- 事前コンパイルやIDEのサポートも構想中
- ・メディア化企画「Aliceたん」も進行中



a.wsoft.ws/alice/me

コメント募集中

- 新機能のアイデアや質問など…
- X(Twitter): @taiseiue
- github.com/WSOFT-Project/Losetta



コメント募集中

- 新機能のアイデアや質問など…
- X(Twitter): @taiseiue
- github.com/WSOFT-Project/alicescript

